




～水の大地から～

本匠小学校便り
R 3 10. 25
文責 岡田 豊

【学校の教育目標】 友と地域に「学び・考え・挑戦」 ふるさとを愛する本匠っ子の 

「生きる力」の第一歩 「弁当の日」を通した未来への種まき

全国的に新型コロナの感染状況も落ち着きを見せ、本県においては「ステージ1」に下がり、いつもの日常を取り戻しつつある今日この頃です。また「昨日までクーラー入れてたのに！」という怒りの声ちらほら聞きましたが、気温差の激しさにはぶつけようのない憤りを感じる昨今の気候…いろんな意味で「がらっと」変わった10月でした。

さて、1日（金）は第一回目の「弁当の日」でした。本年度の「食育」の一つとしての取組は、おうちの方々の協力の下行うことができたことに感謝申し上げます。今回は何かの行事とセット



で行ったわけではなく、普段の給食時間の中でゆったりとお弁当を食べることができました。子どもたちも、学校から提案された活動コースをもとに、何かしら自分の手が加わった弁当を広げること



んな思いを持ったのではないかな、と思います。ちなみに私はいつもより早起きをし、飯ごうでご飯を炊きました（本当）。おかし

は小学校家庭科の教科書レベルでしか作れませんでした、お焦げご飯には感慨深いものがありました。ここでは紹介しませんが、子どもたちのたくさんの感想を読みながら、高野先生が言われた「種まき」が着実に進んでいるなあ、と実感できたところです。次回は3月。それぞれの子どもが、今回の活動を活かした取組ができるよう、一つ一つの活動を「生きる力」につないでいきたいと思います。おうちの方々も是非ご協力お願いしたいと思います。



11月6日（土）学習発表会に向けて

先日からお便り等でお伝えしているように、本年度も小中合同「学習発表会」の形で行うことになりました。当日は2年生から6年生まで、生活科や総合的な学習の時間で進めている「地域学習」を中心にした発表になりそうです。



この中で、高学年の「神杖踊り」については、例年とはまた違った取組が進んでいま



す。地域のゲストティーチャーをお招きして杖踊りの歴史や成り立ち、これまでの取組や変遷などを詳しく調べ、まとめ、踊りにつなげているようです。これは「地域文化の継承」という、この本匠に住む子どもたちのいわば「宿命」のようなものを具現化した学習になっており、私自身もわくわくしています。是非当日を楽しみにしてください。

「学びの場」としての修学旅行・・・挨拶を考える

一学期のとある日、さくらホールに出張に行った際の出来事です。車を停めて歩いて向かっている途中、自転車に乗った鶴城の男子高校生3名ほど（多分野球部ではない）とすれ違いました。その時に「こんにちはー！」と大きな声の挨拶が。正直びっくりしたのですが、後から清々しい気持ちになりました。さらに用事を済ませた帰り途中、下校中の低学年の女の子がすれ違いざまに笑顔で「こんにちは〜」と挨拶をしてきました。こんな気持ちのいいことが何と二回もあるなんて、と思いましたが・・・待てよ、と。これは彼らにとって日常ではないか、普段と変わらないことではないか、と、ふと思いました。

翻って本校の子どもたちを思い浮かべてみました。こんな積極的ではつらつとした挨拶が日常的にできているか・・・残念ながらイメージとして容易には想像できませんでした。もちろん、昨今不審者対策等考慮されている状況もありますが、在校中の様子を考えてみても少し寂しい思いもありました。

前置きがめっちゃくちゃ長くなりましたが、そこで修学旅行です。出発前に担任にお願いして少し話をさせてもらう時間をいただきました。直川の友達と一緒にいる意味を考えること、旅行先ではたくさんの人と出会うこと、みんなの旅行のためにいろんな人が最善のおもてなしをしてくださること、そういった友達やいろんな方々への感謝の気持ちを表すのに最高の手段であるのは「挨拶」であること、そういった話をさせてもらいました。

旅行先では、やはり意識してもらえていたのか、6年生の挨拶はとても元気よくできていたように思います。直川小の友達や施設の方々、ホテルの方々など行く先々でお世話をしてくださる方に対する様子は学校のそれとは若干違っており、修学旅行中という特別な気分の高揚がありながらも、話をしたことについて十分応えてくれていたように思います。

そんな中で特筆すべきは、二日目の城島高原パークでのこと。入場し、さあこれから遊ぶぞ！という状況でアトラクションに向かっている最中（私は後ろからついて歩いていた）、道の向こうから客らしき老夫婦が手をつないで歩いてきました。私はとても雰囲気の良い様子にほっこり見ていたのですが、次の瞬間「こんにちはー！」と大きな声が。まさしく本校の6年生です。この状況でこんなあいさつをしている、自発的に積極的ではつらつとした挨拶、これだこれですよ、と本当にうれしくなりました。この場面で行った今回の修学旅行は100点満点だと思いました。

今回の学びが、子どもたちの中で「日常化」してくれることを願っています。そして、やがて「文化」となり「伝統」として5年生以下に伝わっていくことを願っています。これは学校の「指導」だけでなく、家庭・地域での「徳育」が不可欠です。本匠が元気のよいはつらつとした挨拶であふれるようになるよう、みんなで頑張っていきたいものです。



本匠小学校 今後の予定

【11月の行事予定】

1日（月）	2年生いもほり	16日（火）	A L T来校
6日（土）	学習発表会・オンライン授業	22日（月）	クラブ活動
8日（月）	振替休日	26日（金）	遠隔授業公開研究発表会
9日（火）	A L T来校	29日（月）	避難訓練
12日（金）	P T A球技大会	30日（火）	学期末P T A・人権講演会